



いわき市立大野中学校

学校だより 第5号

令和元年 7月18日(木)
発行責任者：校長 田中 淳一
TEL：0246-33-2233

教育目標：自立と貢献

めざす学校像：志を育む学校

学び合い、高め合う学校

信頼され、愛される学校

福祉体験・職場体験

7月4日(木)・5日(金)、1年生は福祉体験活動、2・3年生は職場体験活動を行いました。お陰様で、今年も10の事業所のご協力を得て、体験活動を実施することができました。体験活動に臨んだ生徒たちは、学校とは異なる表情を見せながら、真剣な態度で仕事に取り組んでいました。

福祉体験や職場体験は、生徒一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる資質・能力を育むことを目的に行うキャリア教育の一環です。2日間という短い期間ではありますが、実社会での本物の体験を通して、生徒たちは様々な学びを得ています。今後は、事後の学習を充実させることによって、体験活動で得た気づきや学びを深められるようにしていきます。本校の福祉体験、職場体験にご協力いただきました皆様には、心より御礼申し上げます。



(1年：幸寿苑)



(1年：大地の家)



(2年：マルト草野店)



(2年：マルト草野店ファミリー)



(2年：大野水耕組合)



(2年：道の駅よつくら港)



(2年：磐植)



(3年：セブソルブソ四倉イカ-店)



(3年：とまとランドいわき)



(3年：太平洋健康セブソルブ温泉)



本校では、生徒たちの活動の様子などをホームページに毎日アップしています。
ぜひご覧ください！！

いわき北地区中学生弁論大会

7月2日(火)、「社会を明るくする運動」いわき北地区中学生弁論大会が本校にて開催されました。この弁論大会は、「社会を明るくする運動」の一環として、成長しつつある中学生の意見が青少年の非行を防ぎ、明るい社会の建設に役立つことを期待して毎年開催されています。



今年度は本校が会場校となり、計19名の各学校を代表する生徒たちが集って、「社会を明るくするために日頃思うこと」などのテーマで意見発表を行いました。本校代表の3年男子生徒は、「つなげる襷」という演題で発表し、優秀賞に輝きました。大会終了後、代表生徒は、「練習は裏切らないことを学びました。」と語っていました。本校のような小規模校にとって、普段出会うことのない他校の中学生の意見を聞いて、ものの見方・考え方を広げることのできるこのような機会はとても貴重です。「井の中の蛙」とならないように、今後も生徒たちには、視野を広げられるチャンスを積極的につかみにしてほしいと考えています。



体育祭

7月17日(水)、雨天のために体育館で体育祭(全校体育)を行いました。本校の体育祭は、かつて生徒会主催のレクリエーションとして行われていた活動から、生徒たちの強い要望により、全校体育と学校行事として実施することになり、今年で3回目を迎えます。



「全校縦割り3チームでの競技を存分に楽しむこと」を合い言葉に、本来は校庭で行う予定だった種目の一部変更をものともせず、大野中生の団結力を感じさせる体育祭となりました。特に、団体種目の定番「長縄跳び」では、最高88回の記録を叩き出したチームが生まれました。普段は口数の少ない3年生が長縄を回し、声を出してチームを束ねる姿が印象的でした。

学年の壁を取り払い、全校縦割りで活動するこのような学びの機会を今後も積極的に設けていきます。



<8月の主な行事予定>

夏季休業：7月20日(土)～8月25日(日)

学校閉庁日：8月9日(金)～8月18日(日)

26日(月)第2学期始業式

27日(火)学カテスト(全学年)

27日(火)全校集会、駅伝・英語弁論壮行会

28日(水)教育相談(～9月6日)

29日(木)市英語弁論大会

